

September 26 –
November 23, 2020

令和2〔2020〕年
9月26日〔土〕–
11月23日〔月・祝〕

開館時間

午前9時30分–
午後5時
(発券は午後4時30分まで)

休館日

毎週月曜日

(但し11月23日は開館)

- 会期中、作品の
展示替えを行います。

観覧料

一般:

1,200円

シルバー:

1,100円

小中高校生:

400円

- 常設展もご覧いただけます
- 20名様以上の団体は
100円引き
- シルバーは65歳以上の方
- チケット購入時に
身分証明書(免許証・保険証等)を
ご呈示いただく場合がございます。
ご了承ください。



[芸術銀河 2020 共催事業]

主催: 東北歴史博物館

共催: 多賀城市/多賀城市教育委員会/仙台放送局/河北新報社

後援: 多賀城市観光協会/多賀城・七ヶ浜商工会/一般社団法人日本建築学会/建築史学会/公益社団法人日本建築家協会

山形放送/ミヤギテレビ/TBC東北放送/KHB東日本放送/エフエム仙台

朝日新聞仙台総局/毎日新聞仙台支局/読売新聞東北総局/産経新聞社東北総局/官城ケーブルテレビ株式会社

特別協力: 国立文化財機構文化財活用センター/東京国立博物館 | 協力: 国立歴史民俗博物館

助成: 公益財団法人 花王 芸術・科学財団/公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

伝達と変容の
日本建築

Architectural "Heritability":
Preparation and Metamorphosis in Japanese Architecture

伝わる
かたち
伝える
わざ

造形有形文化財平等院鳳凰堂模型部分/東北大学大学院工学研究科都市建築学専攻



東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

- JR東北本線国府多賀城駅となり
- 三陸自動車道多賀城ICから車で約5分

本展は、建築を構成する組物・障壁画・座敷飾や、建築をあらわした図面・絵画・模型などを紹介しながら、建築のさまざまな情報がどのように伝達し変容したのか、その技法や知恵、意味や背景に迫る日本建築史の新しい展覧会です。

建築はさまざまな要素により成立しています。例えば、組物や彫物などの実在の建築を成立させる「もの」。あるいは、ものや人間とのさまざまな相関により広がる「空間」。大小の規模をもつ眼に見えるものもあれば、象徴的な世界観や社会背景を秘めた眼に見えないものもあります。これらの情報は、時代と地域に即した人々の知恵や技術のもと、建築やその古材、雛形や絵画、図面や書物などを介して、海や陸を越え、日本各地へと伝わりました。そして、時に形態や意味を変えながら、やがて固有の顔をもつ建築として再び組み立てられ、具現化しました。このような建築をめぐる情報の伝達と変容が繰り返され、豊かな建築の歴史が紡がれていったのです。

本展は大きく二部により構成されています。第1章では、「もの」と「空間」別に、建築にみる個別の「かたち」がどのように伝わったのかを紹介します。第2章では、建築の情報がどのような大工技術や図面表記法といった「わざ」により伝えられたのかを紹介します。「伝わるかたち」の多様な類型と、時代ごとに展開した「伝えるわざ」。建築の情報が伝達し変容していった歴史へと、両側面から迫ります。本展覧会により、日本の建築が古から今にまで伝わった背景をめぐって、人々の思いや物語を知るきっかけになると幸いです。



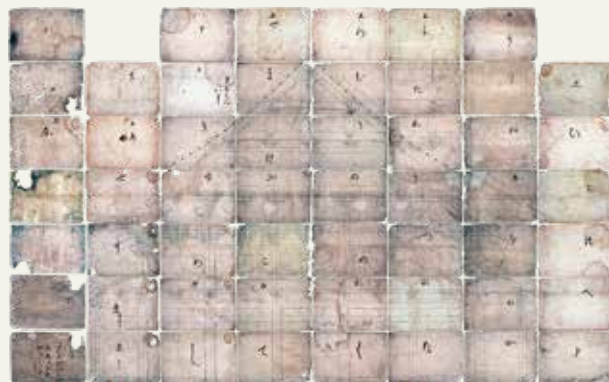
1



2



3



4



5

展示解説 毎週日曜日/11時-11時30分・特別展観覧チケット(当日有効)が必要
場所: 研修室/解説: 当館学芸員

関連企画 **記念講演会——1**
建築の情報はどのように伝わったのか

日時: 9月27日(日) 13時30分-15時
講師: 光井 渉 氏(東京藝術大学 美術学部建築科 教授)

場所: 3階講堂
定員: 73名(事前申込)
参加費: 無料
●ただし、特別展観覧
チケットが必要

記念講演会——2
建築が伝わること/建築を伝えること

日時: 10月18日(日) 13時30分-15時
講師: 野村 俊一 氏(東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻 准教授)

ワークショップ おこ
起し絵図をつくろう!

立体図面「起し絵図」に色を塗って、自分だけの作品をつくろう!

日時: 11月3日(火・祝) 1:11時-12時/2:14時-15時

講師: 中村 琢巳 氏(東北工業大学建築学部 准教授)

会場: 東北歴史博物館 1F 研修室

参加費: 無料 ●ただし、特別展観覧チケットが必要

定員: 各回15名 ●当日先着順。各回開始30分前から受付・整理券配布



- 1: 法隆寺五重塔模型/東京国立博物館蔵/Image: TNM Image Archives
2: 鎌倉市指定文化財 建長寺伽藍指図/建長寺蔵(鎌倉国宝館寄託)
3: 増上寺本堂図/東京国立博物館蔵/Image: TNM Image Archives
4: 重要文化財 円覚寺仏殿造営図(地割之図)/鎌倉国宝館蔵
5: 仙台市指定文化財 仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図/仙台市博物館蔵^[※]
※ チラシ掲載箇所での展示は10月25日(日)まで

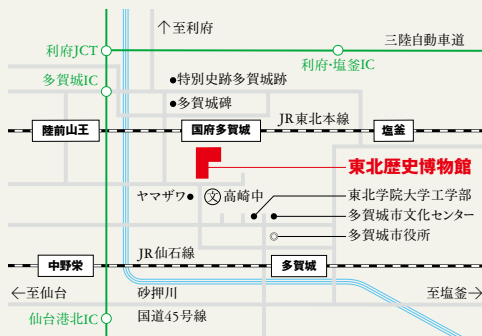
交通案内

JR 線をご利用の場合

●仙台駅から14分、東北本線「国府多賀城駅」となり | ●仙石線「多賀城駅」下車→徒歩25分またはタクシー約10分

お車をご利用の場合

●三陸自動車道「多賀城IC」から車で約5分 | ●国道4号線苦竹インターから国道45号線を塩釜方向に8km(約25分) | ●仙台港フェリーターミナルから15分 | ●無料駐車場(191台・大型バス10台)



東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL: 022-368-0106 / FAX: 022-368-0103
E-mail: thm-service@pref.miyagi.lg.jp
URL: https://www.thm.pref.miyagi.jp



このチラシは
宝くじの収益金で
作成されています。

●会期中、作品の展示替えを行います。●新型コロナウイルス感染症対策のため、日程・関連企画の変更、及び入場制限を行う場合がございます。詳しくはホームページでご確認ください。

[相互割引] 令和2年9月19日(土) - 11月1日(日) | 本券提示で、宮城県美術館「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」を100円割引でご覧いただけます。[宮城県美術館窓口にお持ち下さい。]